

セラチア・緑膿菌の対策

近畿大学医学部附属病院 薬剤部
宮市 千代美



消毒剤に対する抵抗性の強さ

一般細菌
酵母様真菌
ブドウ糖非発
酵菌の一部
糸状真菌
結核菌
細胞芽胞
ウイルス
(緑膿菌・セブチアなど)

グルタラルール・次亜塩素酸ナトリウム

ポビドンヨード・アルコール

グルコン酸クロルヘキシジン・塩化ベンザルコニウム・両性イオン界面活性剤

院内感染予防対策ハンドブック





気管内吸引チューブの浸漬用消毒剤

消毒用エタノール 50ml +
0.05～0.1%塩化ベンザルコニウム 500ml

消毒用エタノール 50ml +
0.05～0.1%クロルヘキシジン 500ml

全般的な感染対策

- 一人の患者をケア、診察する場合、その前後で手を洗う。

理由：医療従事者が別の患者へ、その前にケアした患者の常在菌、起因菌を伝播させないため

- 患者の体液・排泄物に曝露あるいは接触する可能性のある場合、手袋、そして必要に応じて、ゴーグル、使い捨てのプラスチックエプロンなどを着用

理由：医療従事者自身が患者からの感染症から身を守るため

- ベッド・手すりなど 手が頻繁に触れるところは水、感染が疑われるところは消毒用エタノールで清拭

理由：消毒用エタノールでは、
短時間で殺菌効果が
期待できる

ま と め

- セラチア・緑膿菌は、接触感染により広がり、医療従事者の手の汚染を通して感染する。
- 院内感染の予防で、最も簡単かつ効果の高い方法は、手洗いの実施である。

- 流し台などの水周りや医療器具・
診療器具の衛生に
細心の注意を！
- 入院中の患者が安全に
治療を受けられる環境の整備！